

【 申告書の記載例 】

3 個人番号又は法人番号

・*****が表示されている場合は、記入不要です。

5 事業開始年月

・事業を開始した年月を記入してください。

4 事業項目

・事業内容を具体的に記入してください。
・法人の場合は、資本金又は出資金等の金額を

※申告書の提出

・「正」の印刷のあるものが提出用です。
・「副」の印刷のあるものは控用です。

6 この申告に回答する者の係及び氏名

・この申告について問合せをするとき、応答される方の係名、氏名及び電話番号を記入してください。

・申告書の提出日(郵送の場合は発送日)を記入してください。

1 所有者の住所

・住所(又は納税通知書送付先)及び電話番号を記入し、ふりがなを付してください。
・方書(ビル名等)がある場合は、具体的に記入してください。

2 所有者の氏名

・氏名を記入し、ふりがなを付して押印してください。
・法人の場合は、その名称及び代表者の氏名を記入してください。
・屋号があれば記入してください。

前年前に取得したもの(イ)

・平成28年1月1日現在の償却資産の取得価格の合計を種類別に記入してください。
・前年度申告書の計の額と同じになります。

平成29年1月※日 平成29年度 【十日町市】

新潟県十日町市長 様 償却資産申告書(償却資産課税台帳) 正

※所有者コード 記入不要

3 個人番号又は法人番号	8 短縮耐用年数の承認	有・ <input type="radio"/> 無
4 事業種目 (資本等の金額)	9 増加償却の届出	有・ <input type="radio"/> 無
5 事業開始年月	10 非課税該当資産	有・ <input type="radio"/> 無
6 この申告に回答する者の係及び氏名	11 課税標準の特例	有・ <input type="radio"/> 無
7 税理士の氏名	12 特別償却又は圧縮記帳	有・ <input type="radio"/> 無
	13 税務会計上の償却方法	<input checked="" type="radio"/> 定率法・ <input type="radio"/> 定額法
	14 青色申告	有・ <input type="radio"/> 無

15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地

① 中条甲12番地(工場)
② 千歳町3丁目3番地
③

16 借用資産 (有・無) 有 無

貸主の名称等
下条リース株式会社

17 事業所用家屋の所有区分 自己所有 借家

18 備考(添付書類等) 決算期(〇月)

— 該当するものに〇をつけてください —

1. 資産の増減あり 2. 資産の増減なし

3. 該当資産なし

4. 閉鎖・廃業・解散等(平成 年 月 日)

・種類別明細書 枚

資産の種類	取得価額			
	前年前に取得したもの(イ)	前年中に減少したもの(ロ)	前年中に取得したもの(ハ)	計(イ)-(ロ)+(ハ)
1 構築物	20 523 500			20 523 500
2 機械及び装置	24 467 900	8 523 000	7 323 000	23 267 900
3 船舶				
4 航空機				
5 車両及び運搬具	34 000 000	2 200 600	3 300 400	35 099 800
6 工具器具及び備品	7 386 900	1 262 500	1 250 600	7 375 000
7 合計	86 378 300	11 986 100	11 874 000	86 266 200

資産の種類	評価額(ホ)	※決定価格(ヘ)	※課税標準額(ト)
1 構築物			
2 機械及び装置			
3 船舶			
4 航空機			
5 車両及び運搬具			
6 工具器具及び備品			
7 合計			

・この欄は記入不要です。

・該当する方に〇をつけてください。

7 税理士等の氏名

・税理を委託している税理士等の氏名及び電話番号を記入してください。

15 資産の所在地

・資産の所在地を記入してください。
・所在地が2か所以上あるときは、すべての所在地名を記入し、その主たる所在地の番号に〇をつけてください。

16 借用資産

・該当する方に〇をつけてください。
・借用資産がある場合は、貸主の名称等を記入してください。

17 事業所用家屋の所有区分

・該当する方に〇をつけてください。
※前年度報告データがある場合には、2段目(****)に記載されています。

18 備考

・資産状況について、該当するものに〇をつけてください。
・特別に申告書に添付した書類があれば名称、枚数を記入してください。
・納税管理人を定めているときは、その方の住所、氏名を空欄に記入してください。

前年中に減少したもの(ロ)

・平成28年1月2日から平成29年1月1日までに減少した資産の取得価格の合計を種類別に記入してください。

前年中に取得したもの(ハ)

・平成28年1月2日から平成29年1月1日までに取得した資産の取得価格の合計を種類別に記入してください。

計(イ)-(ロ)+(ハ)

・平成29年1月1日現在で所有する償却資産の取得価格の合計を次の算式により種類別に記入してください。